

ARTEMIS QUARTET

アルテミス・カルテット
クアルテットの饗宴2018



ベートーヴェン

弦楽四重奏曲第3番 二長調 Op.18-3

Ludwig van Beethoven: String Quartet No. 3 in D major, Op. 18-3

ヤナーチェク

弦楽四重奏曲第1番 ホ短調「クロイツェル・ソナタ」

Leoš Janáček: String Quartet No. 1 in E minor, "Kreutzer Sonata"

シューマン

弦楽四重奏曲第3番 イ長調 Op.41-3

Robert Schumann: String Quartet No. 3 in A major, Op. 41-3

2018
6/8(金)
19時開演



19:00 on 8th June, 2018, at Kioi Hall

料 金 S¥6,500 A¥4,000 学生 A¥2,000
(全席指定) ペア S¥12,000 紀尾井友の会 ペア S¥11,500

発 売 日

紀尾井友の会・定期会員優先発売 1月17日(水)

一 般 発 売 1月20日(土)

主催：公益財団法人 新日鉄住金文化財団

チケット申込み

紀尾井ホールウェブチケット <http://www.kioi-hall.or.jp/>

紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 受付時間10時～18時・日祝休
チケットぴあ <http://t.pia.jp> [Pコード:102-092]

イープラス <http://eplus.jp>

ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-tike.com> [Lコード:32003]

※料金は税込です。本紙掲載の料金のほか、発券時に所定の手数料がかかります。手数料はお支払方法により異なります。※ペアS席は紀尾井ホールチケットセンターおよび紀尾井ホールウェブチケットのみで取扱います。

※学生A席は紀尾井ホールチケットセンター(電話)のみで取扱います。※出演者・曲目・演奏順は予告なく変更となる場合があります。予めご了承ください。

※小学生のご鑑賞には保護者(成人)のご同伴をお願いします。※乳幼児等未就学の方のご同伴・ご入場はご遠慮ください。※スペースに限りがありますので、車いすでご来場の方は事前に必ずご相談ください。

Photo-Nikolaj Lund



Photo-Felix Broede

a r t e m i s Q U a R t e t t

1989年に誕生したアルテミス・カルテット。日本でいえば「平成」そのものが彼らの活動史であり、数々の苦難を乗り越え間もなく結成30年を迎えます。国際コンクールやCDの受賞歴も輝かしく、常にその栄誉に相応しい活動を展開。

2014年の紀尾井ホール公演では、人気を誇った歴史的な弦楽四重奏団が相次いで解散するなか、

カルテットの王位継承を宣言するかのごとく、圧倒的な演奏を繰り広げました。

今回の公演では、幸福感に満ちたベートーヴェン、ドラマチックなヤナーチェク、愛情と生氣あふれるシューマンという、3つの秀作を現代最高峰のカルテットでお聴きいただきます。

アルテミス・カルテット ARTEMIS QUARTET

ヴィネタ・サレイカ(ヴァイオリン) Vineta Sareika, Violin
アンシア・クレストン(ヴァイオリン) Anthea Kreston, Violin

グレゴール・ジーグル(ヴィオラ) Gregor Sigl, Viola
エッカート・ランゲ(チェロ) Eckart Runge, Cello

ベルリンを拠点に活動するアルテミス・カルテットは、リューベック音楽大学で1989年に結成され、今は世界で活躍するトップ・カルテットのひとつである。ワルター・レヴィン、アルフレート・ブレンデルらに師事、アルバン・ベルク四重奏団、ジュリアード弦楽四重奏団、エマーソン弦楽四重奏団にも強い影響を受けている。1996年にミュンヘン国際音楽コンクールで優勝した半年後、プレミオ・パオロ・ボルチアーニ弦楽四重奏国際コンクールでも一位となり、彼らの名を音楽ファンに知らしめた。

その後ベルリン科学アカデミーの招きで様々な分野の学問を総合的に学び、多角的な視野を養う。それは彼らの理想とする音楽の追求のためであり、様々な学者たちとの交流は彼らの演奏にも多くの刺激を与えた。

これまでヨーロッパの多くの音楽祭をはじめ、アメリカ、アジア、南米とオーストラリアなどの世界的に知られたホールでコンサートを行ってきた。

カルテットとしての単独の演奏会のほかに、ザビーネ・マイヤー、エリザベート・レオンスカヤ、ジュリアン・パンス、イェルク・ヴィトマンなど著名な演奏家たちとも多数共演。レイフ・オヴェ・アンスネスとのシューマンとブラームス、トゥルルス・モルクを加えたシーバルトの弦楽五重奏やアルバン・ベルク四重奏団のトマス・カクシカとヴァレンティン・エルベンを加えたシェーンベルクの「浄夜」等多様な共演者と様々なレコーディングを行ってきた。またヴァージン・レコード、エラートなどから多くの録音をリリースしており、アルバムはドイツ音楽批評家賞やグラモフォン・アワー

ド、エコークラシックなどの受賞歴も多い。「ベートーヴェン:弦楽四重奏全曲集」は2011年にフランスで権威ある賞「グランプリ・ド・チャールス・クロス」を受賞した。最新のアルバムは「メンデルスゾーン:弦楽四重奏曲集」および「ブラームス:弦楽四重奏曲第1番&3番」(ドイツ音楽批評家賞を受賞)である。(2015年死去の前メンバー、フリーデマン・ヴァイグレ参加の遺作)

すでに完成された古典のジャンルだけでなく、コンテンポラリーな作品への積極的な取り組みも彼らの特徴である。マウリツィオ・ソテロ(2004)、イェルク・ヴィトマン(2006)、トーマス・ラルヒャー(2008)などの作曲家がアルテミス・カルテットに楽曲を提供。2014年フランクフルトで行われたコンサートではダニエル・シュナイダーによる作品の初演を行った。2015年には優れた作曲家のための独自のコンテストを企画。その結果エドワルド・デメツの弦楽四重奏曲第2番が受賞し、ベルリンで披露された。

演奏活動のほか、メンバーはそれぞれベルリン芸術大学やブリュッセルのエリザベート音楽院などでも教鞭をとっている。

2015年7月に旧メンバーのフリーデマン・ヴァイグレが亡くなった悲しみをのりこえ、2016年の初めに、第2ヴァイオリンにアンシア・クレストンを迎え、グレゴール・ジーグルがヴィオラの担当となり新たなスタートを切った。

前回の来日公演は2014年5月に紀尾井ホール、兵庫県立芸術文化センターで行われ好評を博した。

紀尾井サポートシステム会員(五十音順・「株式会社」等表記及び敬称略) 紀尾井ホールにご支援いただいている企業および個人の方々です (2017年12月1日現在)

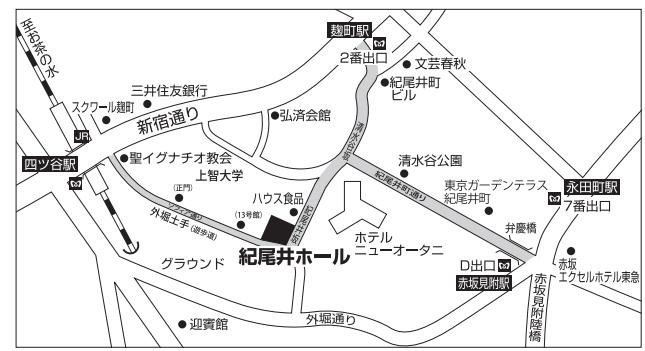
《特別協賛会員》 新日鉄住金ソリューションズ／三菱商事

《みやび会員》 大島造船所／菅原／住友商事／三井住友銀行／三井物産／三菱商事／三菱地所／メタルワン ほか匿名2社

《ひびき会員》 岡村製作所／竹中工務店／東京都市銀行／日本ハム／山下設計

《みどり会員》 青鬼運送／赤坂維新號／赤坂 エクセルホテル東急／今治造船／ヴォートル／エーケーディ／A.ラング&ゾーネ(リュモン ジャパン)／NSシンフォニー・オーケストラ／荏原冷熱システム／鹿島建設／ザ・キャピトルホテル 東急／三協／清水建設／上智大学／スタインウェイ・ジャパン／西武プロパティーズ／第一企業／高砂熱学工業／千代田商事／テエスト・ライフ／東芝エルティーエンジニアリング／永田音響設計／ニュー・オータニ／日活アド・エインジンシー／ハウス食品グループ本社／バナソニック／福田家／富士ゼロックス／松尾器業商会／みずほ証券／三井住友信託銀行／三井不動産／三菱電機ビルテクノサービス／三菱東京UFJ銀行／明治座舞台／ヤフー／ヤマハサウンドシステム／有帆

《あおい会員》 青木陽介／磯部治生／近藤貴子／佐久間庸行／佐部いく子／志立正嗣／清水多美子／清水康子／鈴木亮／高下謹一／高橋義徳／外山雄三／中島博／永田穂／中西達郎／西村創美／馬場宏一／馬場弘之／早川祥子／原田清朗／北條哲也／堀川将史／松本美恵／陸田実／村上喜代次／村田正仁／村山千鶴子／持留宗一郎／八木一夫／八木晶子 ほか匿名24名 計86口



[最寄駅] ●四ツ谷駅 跡町口(JR線・丸の内線・南北線)ほか 徒歩6分 ●麹町駅 2番出口(有楽町線) 徒歩8分

●赤坂見附駅 D出口(銀座線・丸の内線) 徒歩8分 ●永田町駅 7番出口(半蔵門線・有楽町線) 徒歩8分

しんにってつづみさん

【主催】公益財団法人 新日鉄住金文化財団

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町6番5号 紀尾井ホール内 TEL.03-5276-4500(代表)

ホームページアドレス <http://www.kioh-hall.or.jp>